

2018年 4 月 20日

助成事業実施報告書

団体名 NPO法人多摩東成年後見の会
代表者・役職名 氏名 理事長 山澤 宏通

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

“老後の安心”講座 市民後見人による「任意後見制度の利用のススメ」

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

東京大学市民後見人養成講座の2010年度第1、2期修了生の内、小金井市、三鷹市、武蔵野市在住の12名が、親族、専門職後見人の不足に対処するため、市民による・市民のための法人後見の実現を目指し、2011年5月 NPO 設立を起案し、同年9月 NPO 法人多摩東成年後見の会として認証を受けた。
現在正会員15名、賛助会員1名で、法人後見として、法定後見2件(保佐、後見各1名)、任意後見契約2件を受任し、他に制度利用の相談、普及のため、講習会の開催、マイノートの紹介などを行っています。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

* 高齢者が最期までを自分らしく快適に生きるためには、漫然と流れに身を任せるのではなく、自分を守る「老い支度」しておくことが望ましい。そのための準備の必要性を知り、備えることで自身の尊厳を保つことができ、また家族や介護支援者にとっても負担軽減につながると思います。
* 世界に類のないスピードで高齢化が進み、「おひとりさま」が増え続けています。家族制度の崩壊、近隣関係の希薄化、高齢者の社会的孤立が全国規模で拡大しています。高齢化に伴い認知症リスクが高まり、判断能力の低下した高齢者の人権侵害も急増しています。このような大きな社会問題に対し、新たな担い手づくり、地域の活性化による支援態勢の構築が叫ばれています。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

成年後見制度と市民後見人の活動内容を理解して、
1. 高齢者が元気なうちに準備した「老い支度」により、老後の安心が確保されるとともに良好な親子関係が維持される。友人、知人、趣味の仲間などを通じて「老い支度」の推奨効果が地域内に広がり、地域の活性化につながると期待される。(マイノート単独講座でも実証された。)
2. 本人意思が明確になることで、本人に対する適切な介護プラン作成が容易となり、本人の QOL 低下を防止するとともに、地域の介護関係者の業務改善に資すると考えられる。
3. 「老い支度」を支援する地域内の社会貢献の活動がより活発になると期待される。
4. 成年後見制度の利用が財産管理を重視されているが、これからの自分らしさを維持した生活、身上監護を重視した制度の在り方、任意後見制度の普及をすすめたい。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

参加者の多くが、「内容は判り易く、よく理解できた。実際の利用を考えてみたい。」との感想を寄せていました。

この講座が受講者の安心生活実現に寄与出来ること、更に多くの高齢者の福音となることを確信した。

しかし今回は市報などに募集記事を要請したが、スペースの関係で掲載が見送られ、高齢者団体に呼び掛けるも、個人的な参加は少なかった。開催時期や昼間の開催時刻など今までと変更したが応募が限られ、むしろ団体での聴講意識を盛り上げ呼びかけた。従来の上三鷹市、小金井市内市民とは限らず広範囲からの参加者も有った。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

今年度は予定していた2回開催を計画したが、講師の都合で開催が1度となった。受講者もなかなか具体的なイメージが本人のものとならず、募集に対する反応が悪かった。受講後の感想からは受講して良かったとの反応からも継続して次年度も講習会実施は必要と考える。

地道に繰り返し講習会を行い、意識を広めていくとともに、講習会開催のためには助成を必要とし、次年度助成申請を行い、開催したいと考えています。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし



老後の安心を得るため 備えあれば憂いなし!

市民後見人活動と、

任意後見制度のススメ

☆人生90年時代を「自分らしく生きるために」

2月24日(土)午後1時30分～午後4時30分 (受付は午後1時より)

● 市民後見人の活動紹介

NPO 法人による“成年後見”

講師： NPO 法人多摩東成年後見の会

理事長 山澤宏通

● “任意後見制度”

講師：ファイナンシャル・プランナー／社会保険労務士

NPO 法人多摩東成年後見の会 会員 井上雅夫

事例発表： NPO 法人多摩東成年後見の会 会員 木部茂徳

場 所： 小金井市前原暫定集会施設 1階 A会議室

主 催： NPO 法人多摩東成年後見の会

後援： 小金井市社会福祉協議会

定 員： 30名 (先着順です。)

参加費： 無料 (要予約)

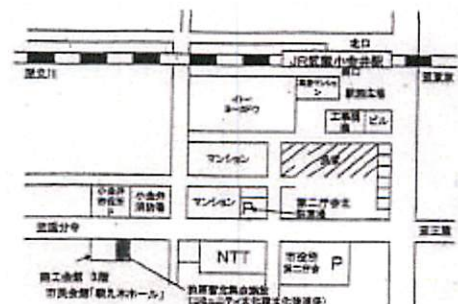
この講座は真如苑の助成を受けて実施しています。

お申込み・お問い合わせ FAX/TEL：042-383-3191(吉田)

Email： npotamahigashi@gmail.com

(参加申し込み) 下記記入し FAX してください。

フリガナ 参加者氏名	
ご住所	
連絡先電話番号	
FAX 番号	
Mail アドレス	
所属団体	



※ 北側に2階建てのビルは、小金井市役所跡地です。または第二庁舎建設予定地、市役所第二庁舎建設予定地(仮称)と記載されています。